



回覧

種小だより

学校教育目標

- 学び合い 高め合う子ども
- 美しさを求め 心の豊かな子ども
- たくましく 健康な子ども
- みんなと協力し合う子ども

今金町立種川小学校通信 令和4年11月29日発行 第8号

【重点教育目標】自ら伸びる 伝え合って伸びる 夢に向かって伸びる種小っ子の育成

「会話のキャッチボールは、相手が受け止めやすい言葉で」

今金町立種川小学校長 黒川 貴功

「ユーキャン新語・流行語大賞2022」候補の30語が発表されていました。私は、そのうちの15語は知っていましたが、残りは、私が時代について行けていないのか、ほぼ初めて聞いた言葉でした。一般的な流行語には、言葉を短縮したり頭文字に置き換えたりする言葉が多くあります。SNSなどのコミュニケーションツールではそのような言葉は便利です。私が教員になったばかりの頃は、「チョコベリバ」「チョコベリグ」などの言葉が流行っていたことを思い出しました。

流行に疎い私ですが、子どもたちには普段の生活の中では、適切な言葉を使ってほしいと思っています。自分の思いや考えを相手に分かりやすく伝えるということです。会話のキャッチボールは相手が受け止めやすい言葉を投げかけてほしいです。相手に伝わっていると思いついていても、実は伝わっていない、別の意味で捉えてしまっている、そのようなことが起きないためです。これは大人でも子どもでも、家族の中でも同じです。

11月10日に文部科学省から教育課程調査官 笠井 健一氏が本校の授業研究の視察にお越しくださいました。日本の教育政策の最先端を担う方である笠井調査官に、本校の授業研究についてご指導ご助言をいただきました。ご助言の中で、「正解を出せばいいのではなくて、なぜその答えになるのかを説明できることが大切」と話されました。例えば算数の計算問題で、正解の数字を書いたら丸をもらえます。しかし、その子が本当にその計算の仕組みを理解して、日常生活にも生かすことができるのか、授業の中でそこまで求めていく必要があるということです。そのためには、なぜ自分がそう考えたか、どのような過程を経てその答えにたどり着いたかを、友達などに言葉で伝える学習活動が適しています。その学習が得意な子も苦手な子も説明し合うことでお互いに学びが深まります。



今年度の重点教育目標は、「自ら伸びる、伝え合って伸びる、夢に向かって伸びる」です。子どもたちには、「相手が分かるように伝える力」を重点的に伸ばす指導を行っています。笠井調査官のご助言を受けて、今後もさらに授業改善を進めて参ります。

インターネットやSNSなどコミュニケーションツールが多様化する時代だからこそ、人間の表現力がより重要になってきているということを改めて認識しました。

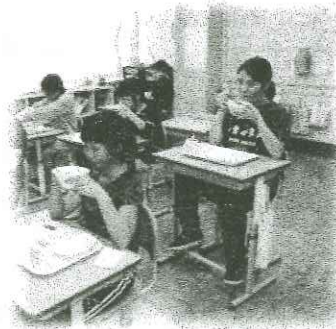
ふるさと先生～箏の教室～

11月14日(月)、箏の学習がありました。ふるさと先生の田中幸子先生、遠藤崇子先生をお招きして行いました。まず、先生方が演奏された「みだれ」「若草」などを聴きました。その後、一人一人に箏の演奏の仕方を指導していただきました。3、4年生は「さくらさくら」、5、6年生は「江戸子守唄」をお迎えする前に練習していました。指導後の発表会では、子どもたち自身が弦をはじく音が変わっているのに気付いていました。

田中さんがおっしゃった「私も、子どもたちに教えるのを生きがいに、楽しんでます。」という言葉に、日本の伝統を伝えられる喜びやふるさと学習が持つ深い意義をあらためて実感することができました。



今金町の食の恵みに感謝



19日(金)には、例年行われている「ふるさとの恵みとほほえみに感謝する日」として、「ふかしいも」「おにぎり(塩むす)」「今金いっぱい汁」を堪能しました。「今金いっぱい汁」には、軟白長ネギや大豆やしいたけや豆腐など、「食の宝庫」今金産の食材がたくさん見られました。「おいしかった。」「おかわりしたい。」と来年のメニューに期待する子どもたちの声が多くありました。

食材の準備等、ご協力いただいた今金町農協様、ありがとうございました。

地層見学～ピリカカイギュウと貝化石採取～

10月29日(金)、住吉橋、ピリカ旧石器文化館、貝殻橋の付近で地層の見学や化石の学習に出かけました。今小・種小の6年生が集まり、ピリカカイギュウ展示物見学、貝化石の採取など、悪天候の中、実施することができました。

ピリカカイギュウの標本の骨の様子や状態から体の動き方を予想するなど、学びを深めることができました。採取した貝化石はクリーニングして、きれいな状態にして、持ち帰ることができました。



全国学力・学習状況調査結果から

11月に公表された、全国学力・学習状況調査の結果をもとに、本校児童の学習状況の成果と課題を検討いたしました。概要は、以下に示した通りです。今後、12月に行われる学力テスト(全年)等の客観的なデータを生かし、本校児童の確かな学力へつながる手立てを探って参ります。

【教科に関する調査】

(1) 国語・・・全国と同様

○登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える問題がよくできている。

●文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける問題に課題が見られる。

(2) 算数・・・全国とほぼ同様

○百分率で表された割合と基準量から、比較量を求める問題がよくできている。

●表の意味を理解し、全体と部分に着目して、数を求める問題に課題が見られる。

(3) 理科・・・全国よりも高い

○自分で発想した実験の方法と、追加された情報を基に、実験の方法を検討して、改善し、自分の考えをもつ問題がよくできている。

●実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えを記述することに課題が見られる。

【児童質問紙～学習や生活の状況～】

○特に、生活習慣や学習への意欲に関する項目に、肯定的な回答が多く見られた。

●「自分には、よいところがあると思いますか。」「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。(1時間以内)」の項目に課題が見られる。

【今後の取組について】

☆学校では、引き続き教職員の授業力の向上を図り、課題となる学習に重点を置いて授業改善を図ります。

☆子どもの自己肯定感の向上を図るために、道徳科の授業の充実やキャリア・パスポートの有効的な活用を進めます。

避難訓練・シェイクアウト訓練

11月14日に火災を想定した避難訓練を行いました。消防署の指導のもと、煙の中で落ち着いて行動することを目的とした煙体験を行いました。子どもたちは、煙を吸わないようハンカチを使ったり、低く移動して、落ち着いて行動していました。15日は緊急地震速報が出されたときのシェイクアウト訓練を行いました。危険な場所から離れたり、頭を守る動作や声をかけあう様子も見られました。今後も危機管理の見直しを図り、子どもたちが安心して生活できるよう努めて参ります。



入賞おめでとう！

【いまかね エッセイコンテスト】

○1年生の部 最優秀賞「うたはたからもの」 芳賀 乙輪さん

【としょぼ・読書手帳年間ランキング】（令和3年9月～令和4年9月）

○低学年の部 第4位 216冊 芳賀 円花さん

○高学年の部 第5位 175冊 尾形 祐人さん

*11月6日（日）今金っ子わくわくフェスティバルの中で、表彰式が行われました。



【今金町税を考える週間書道展】

○優秀賞 6年 小林 華世さん

5年 小林 喜平さん

○佳作 6年 嶋田 蒼土さん

5年 南部 想來さん

4年 丸山 めるさん



P T A 合 同 環 境 整 備

11月20日（日）、合同環境整備を行いました。自治会とPTAが協力し、学校周辺の草刈りや遊具の取り外し、標語看板撤去、スキー場の準備作業等を、終わることができました。

天候にも恵まれ、暖かい日差しの中で作業が進み、子どもたちの新たな活動の準備や整理整頓ができたことなど、多数の方々のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



1 2 月 行 事 予 定

1	木	吉田先生来校 町教研（6年授業参観）	14	水	カイヤ先生来校
2	金	町教研研究集会（今小）	15	木	高学年交流学習 PTA 合同会議
3	土	土曜参観日・単P研	16	金	歯磨き指導
5	火	振替休日	19	月	町教研 ICT 活用教室
6	火	CRT 学力検査 児童会 ブックン	21	水	カイヤ先生来校
7	水	カイヤ先生来校 職員会議	22	木	吉田先生来校 クリスマス集会
8	木	CRT 学力検査	23	金	大掃除
9	金	低学年交流学習 6年生体験入学	26	月	第2学期終業式
12	月	集会 クラブ	27	火	冬季休業開始（～1月19日）
13	火	ふれあい相談 学校運営協議会・小規模特認校会議	29日（水）から1月3日（月）まで、閉庁日となります。		